

北網地域四大疾病統計システム

平成23年度北網地域医療再生事業（遠隔画像診断システム整備事業）

北網地域医療再生計画に基づき、北網地域の医療を充実を図り、医育大学に設置する特別講座と北見赤十字病院が連携し、地域医療を担う医師に対する医学知識の刷新及び再研修方法の研究、地域基幹病院における後期研修方法の研究、地域の医療機関への医師派遣並びに専門（認定）看護師及び専門分野に対応できる理学療法士等を養成する目的として平成23年度北網地域医療再生事業費補助金の交付を受け整備を行いました。

以下にシステムの簡単な特徴を記します。

本邦における死亡原因の約6割を占め、国の重点施策とされている「四疾病五事業」の四大疾病「がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病」について、当該疾病の罹患状況や生活習慣病・喫煙等のリスク因子が当該疾患に及ぼす影響について研究を行い、早期発見や予防・生活習慣の地域保健予防活動に寄与することを目的としています。

四大疾病統計登録とは、「がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病」の四大疾病の診断や初回治療を受けた全患者を対象に、当該疾患の診断、治療、予後、既往歴やリスク因子等に関する情報を集約し、整理・保管、集計、報告・公表する仕組みになります。上記のデータを詳細に管理、登録を行うシステムです。

